

～やってみたいことがいっぱい！～

秋から冬にかけて、子ども達はいろいろな経験をしながら過ごしています。
「やってみたい!」「行ってみたい!」「どうしてこうなってるんだろう?」
とあそびたいことや、やってみたいことがいっぱいの毎日過ごしています!



3歳児の様子です。秋頃になると体の動かし方も安定してくると同時に想像力が豊かになり目的をもって行動し作ったり描いたり試したりということを楽しみ始めます。担任は目的に応じて子ども達がイメージしているものが形にしていける様に素材を準備したり道具の使い方を知らせています。気の合う友達とおはなしをしながら作ることを楽しんでいるみんな。さてこの作ったものでどんな遊びが広がるのかな・・・😊



4歳児の様子です。秋の自然物で作っていたケーキをワゴンに置いてみたことからケーキ屋さんの遊びが始まりました!本物のお店に近づけようと実際にケーキ屋さんまで見に行き買い物をする事で看板や持ち帰りの箱を真似して作ったり、ケーキの種類もどんどん増えていきました。友達と思いを出し合いながら遊ぶことで、みんなで一緒に活動できる喜びを感じられるようになっていきます。異なる思いや考えを認めたりといった社会生活に必要な基本的な力を身に付けていく頃なんですね♡



どうしたらみんな
が見えるんやろ?

でこぼこにして
立ってみる?



5歳児の遊びの姿です。大好きなダンスを見てほしいという思いから、踊り始めていくうちにお客さんからの見え方をどうするのかという話になりました。そこでどうしたら見えやすいかを話している様子です。友だちの話を聞きながらみんなで考えたりして一緒に遊びを進めていくんですね。その姿は幼児期までに育ってほしい10の姿「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」につながっています。
最後のこども園生活、これから卒園までの残りの日々を大切に過ごしていきたいと思います🌸

